

# 最新位置

別のデータポケットのレコードから最新の位置を取り出します。

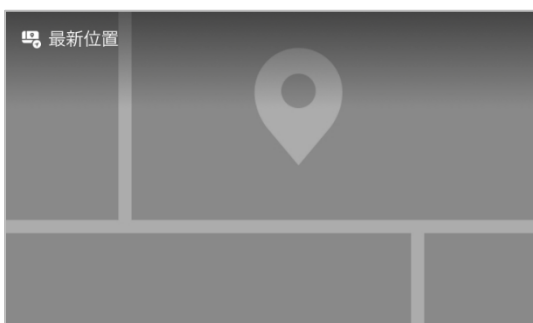
※ このフィールドは内部タスクを使用します。内部タスクには、呼び出し回数に制限があります。詳細は、開発者ドキュメント「[内部タスク](#)」を参照してください。

## 基本情報

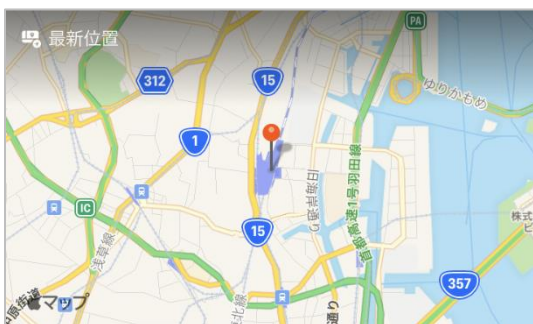
カテゴリ	集計
利用できるプラン	Standard, Premium, Enterprise

## アプリ

### 初期画面



### 表示画面



### 編集画面

直接編集することはできません。

# Platio Studio

## 基本プロパティ

(※)のプロパティについて詳しくはミニガイド「フィールドプロパティ概要」を参照してください。

【ミニガイド「フィールドプロパティ概要」URL】

[https://plat.io/ja/wp-content/themes/platio/pdf/support/guide/platio\\_mguide\\_vol01.pdf](https://plat.io/ja/wp-content/themes/platio/pdf/support/guide/platio_mguide_vol01.pdf)

(\*)は必須、指定しないとデータポケットを保存できません。

高さ	指定した地図を、アプリ上で表示するサイズを指定します。 中／大きめ／大きい（初期値）／最大
ズームレベル	データポケットの入力シーンで入力するときに、取得する地図のズームレベルを指定します。 最小／小さい／小さめ／中（初期値）／大きめ／大きい／最大
生成元データポケット (*)	集計対象にする別のデータポケットを指定します。
生成元の主キー (*)	生成元データポケットのフィールドから主キーを選択します。 ※ 「生成元データポケット」でデータポケットを選択すると表示されま す。
主キーのグループ化 (*)	主キーが日時または日付の場合にグループ化する単位を選択します。 ※ 「生成元の主キー」を選択すると表示されます。
生成元の副キー	生成元データポケットのフィールドから副キーを選択します。 ※ 「生成元データポケット」でデータポケットを選択すると表示されま す。
副キーのグループ化	副キーが日時または日付の場合にグループ化する単位を選択します。 ※ 「生成元の副キー」を選択すると表示されます。
生成元の値 (*)	生成元データポケットのフィールドから集計対象にする数値または真偽値 のフィールドを選択します。 ※ 「生成元データポケット」でデータポケットを選択すると表示されま す。 ※ 「タイプ」がレコード数のときは使用しません。
主キー (*)	生成元データポケットから取得した主キーを登録するフィールドを選択し ます。 ※ 生成元データポケットと同じレコード選択フィールドを指定できます。
副キー	生成元データポケットから取得した副キーを登録するフィールドを選択し ます。 ※ 生成元データポケットと同じレコード選択フィールドを指定できます。
タイムゾーン (*)	タイムゾーンを指定します。

## プロパティ例

プロパティの指定について詳しくは、[ミニガイド「集計フィールド」](#)を参照してください。

【ミニガイド URL】

[https://plat.io/ja/wp-content/themes/platio/pdf/support/guide/platio\\_mguide\\_vol07.pdf](https://plat.io/ja/wp-content/themes/platio/pdf/support/guide/platio_mguide_vol07.pdf)

## 高度なプロパティ

「高度なプロパティを表示」をクリックしたときに表示されます。表示した後、隠すには「高度なプロパティを隠す」をクリックします。

(※)のプロパティについて詳しくはミニガイド「フィールドプロパティ概要」を参照してください。

【ミニガイド「フィールドプロパティ概要」 URL】

[https://plat.io/ja/wp-content/themes/platio/pdf/support/guide/platio\\_mguide\\_vol01.pdf](https://plat.io/ja/wp-content/themes/platio/pdf/support/guide/platio_mguide_vol01.pdf)

説明 (※)	データポケットの入力・編集シーンで、フィールド名の下に表示する説明を記述します。
条件付き表示 (※)	データポケットの入力・編集シーンで、フィールドを表示する条件を指定します。